

Xtep (1368 HK)

中国 / スポーツウェア / 企業レポート

14 年第 3 四半期の販売フェアの結果は改善したが、依然としてマイナス成長となった

2014 年 1 月 24 日

- 14 年第 3 四半期の販売フェアの結果は受注が 1 桁前半の減少となり、前回より改善したが、予想よりも悪かった
- 期間 3 年のデュアルカレンシータームローンを活用して 11 億 7,000 万 HKドルを確保
- 14 年度/15 年度の売上高予想を 5.4%/4.4%下方修正



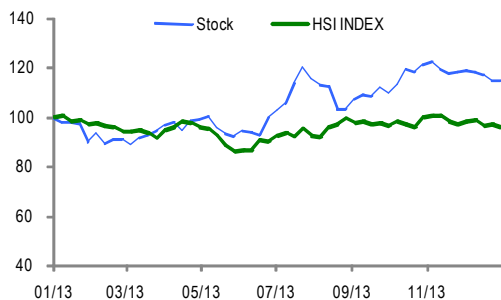
予想の変更(%)

12 月 31 日決算	13 年度 予想	14 年度 予想	15 年度 予想
売上高の変更	0.0	(5.4)	(4.4)
純利益の変更	(1.6)	(11.3)	(12.4)
EPS の変更	(1.6)	(11.3)	(12.4)

主な銘柄データ

52 週間の高値/安値	4.23 / 2.861HKドル
30日間の1日平均出来高	0.79 Mn
発行済み株式数	2,176.77 Mn
時価総額	8,467.62 Mn
主要株主	Ding Shui Po&一族(60.71%)

株価パフォーマンス



主要財務データ

12 月 31 日決算	2012 年 度	2013 年 度予想	2014 年 度予想	2015 年 度予想
売上高(100 万人民元)	5,550	4,290	4,107	4,461
伸び率 (%)	0.2	-22.7	-4.3	8.6
純利益(100 万人民元)	807	590	547	595
伸び率 (%)	-16.4	-26.9	-7.3	8.7
EPS (人民元)	0.37	0.27	0.25	0.27
伸び率 (%)	-16.2	-27.0	-7.5	8.7
PER (x)	8.2	11.2	12.1	11.1
PBR (x)	1.5	1.2	1.1	0.9
イールド(%)	7.4	4.4	4.1	4.5

出典: 会社データ、京華山一予想

最新情報

- 14 年第 3 四半期の販売フェアの結果は受注が 1 桁前半の減少となり前回より改善したが、予想よりも悪かった Xtep は昨日大引け後に、14 年第 3 四半期の販売フェアの受注額が前年比で 1 桁前半の減少になったと発表した。減少率は 14 年第 1 四半期/14 年第 2 四半期の販売フェアの 1 桁後半/1 桁半ばの落ち込みから改善したものの、14 年第 3 四半期の販売フェアの結果は当社の前年比 0%~3%の増加の予想よりも悪かった。
- 期間 3 年のデュアルカレンシータームローンを活用して 11 億 7,000 万 HKドルを確保 Xtep は 2014 年 1 月 9 日に、およそ 7 億 8,000 万 HKドルの借り換えならびに運転資金調達のために 11 行で構成されるコンソーシアムからの期間 3 年のデュアルカレンシータームローン枠(元本額: 9,200 万 USドルならびに 4 億 5,240 万 HKドル)により、およそ 11 億 7,000 万 HKドル相当の資金を確保したと発表した。

当社の見方

- 14 年度/15 年度の売上高予想を 5.4%/4.4%引下げる 14 年第 3 四半期の販売フェアの注文額が予想よりも悪かったことで、販売代理店が 14 年下半期の事業環境について依然として警戒的であることが分かった。当社は 14 年度/15 年度の売上高予想を 5.4%/4.4%引下げる。Xtep の同業者である 361 Degrees (1361 HK)が先ごろ利益警告を出したこともあり、同セクターの底打ちは更に遅れて 2015 年初頭までずれ込む可能性がある。Xtep についても底打ちの兆しはまだ確認されていないが、Xtep が、Anta (2020 HK)に次いで 2 社目の底打ち企業になる可能性が高い。当社は、14 年第 4 四半期の販売フェアの結果が更に改善して横ばい~1 桁の増加になると予想している。新規ローンについては、Xtep は香港における最近の安い借入コストをうまく生かすことで実効金利を引き下げることが可能である。しかし、香港におけるローンは税控除項目ではないことから、当社はこれにより実効税率が上昇すると予想している。

免責条項: 本資料は、情報の提供のみを目的としたものであり、有価証券の売買の推奨を意図したものではありません。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。本資料は、信頼に足ると考えられる情報源を基にしておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料内で示す内容は予告無く変わる場合があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)またはコアパシフィックグループの企業、同グループに関係ある個人は、本資料の使用または本資料への信頼に起因するいかなる法的責任も負いません。当資料の一切の権利はコアパシフィック山一インターナショナル(香港)に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則(平 14.1.25)に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。